荒川区防災・減災等に資する国土強靱化地域計画素案 に関するパブリックコメントの実施結果について

1 募集期間

平成27年6月12日(金)から6月26日(金)まで

2 対象者

- (1) 区内在住、在勤又は在学の方
- (2) 区内に事務所、事業所を有する個人及び団体
- (3) 荒川区防災・減災等に資する国土強靱化地域計画により影響を受ける個人及び団体

3 実施方法

平成27年6月11日発行の区報で、本パブリックコメントの概要について周知したほか、荒川区防災・減災等に資する国土強靱化地域計画素案を区ホームページに掲載するとともに、防災街づくり推進課及び情報提供コーナーにて閲覧に供しました。

4 意見提出数

提出者:10名、意見数:29件

5 意見の項目

5 息見の項目					
内容	意見数	計画に反映	記載済み	参考として 受けとめる	該当番号
計画全般に関する意見	4件	2件	1件	1件	1 ~ 4
災害対応に関する意見	3 件		3件		5 ~ 7
道路拡幅に関する意見	2件	1件	1件		8 ~ 9
再開発に関する意見	2件		1件	1 件	1 0 ~ 1 1
公共施設に関する意見	2件			2 件	1 2 ~ 1 3
備蓄物資に関する意見	2件			2 件	1 4 ~ 1 5
区民組織に関する意見	1件		1件		1 6
地域交流に関する意見	1件		1件		1 7
区民啓発に関する意見	1件			1 件	1 8
密集対策に関する意見	1件			1 件	1 9
居住実態に関する意見	1件		1件		2 0
近助に関する意見	1件			1 件	2 1
電柱移設に関する意見	1件			1 件	2 2
ライフラインに関する意見	1件		1件		2 3
仮設住宅に関する意見	1件			1件	2 4
その他の意見	5件		1件	4件	25~29
計	29件	3件	1 1 件	15件	

6 意見の概要及び区の考え方等

項目意見の概要区の考え方等一般の区民には難しい用語があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、注釈を付けて記があるため、対プライチェーン等の用語集を巻末に添付いたしました。1 全般 クマネジメント、リスクコミコニケーション等コニケーション等	
語があるため、注釈を付けて リスクマネジメント、リスクコミュニケーション、サプライチェーン等の用語集を巻末に 全般 例:アンブレラ計画、リス クマネジメント、リスクコミ クマネジメント、リスクコミ	
計画 ほしい。 全般 例:アンブレラ計画、リス 添付いたしました。 クマネジメント、リスクコミ	
1 全般 例:アンブレラ計画、リス 添付いたしました。 クマネジメント、リスクコミ	
全般 例:アンブレラ計画、リス 添付いたしました。 クマネジメント、リスクコミ	
ュニケーション等	
地域計画素案 P2 の「区の ご意見のとおり、区は、沖積低地(地震の	
強靱性を損なう本質的原因」 揺れを増幅し、液状化が発生しやすい地盤)	
として、区のほぼ全域におけ が多いことから、必要に応じて、確認申請時	
る地盤の悪さと土地の低さ、等に地盤改良等の液状化対策の指導、助言を計画は高いでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	
2 全般 が挙げられる。しかし、特に 行うとともに、区ホームページで液状化マッ	
│ │ │ │ │	
触れられていないのではな 頂いたご意見を踏まえ、地域計画 P22 及び	
いか。 33 の「建物倒壊等による二次災害の発生」	
に地盤対策の旨を記載いたしました。	
別紙 1 の「起きてはならな ご意見のとおり、別紙 1 は、「起きてはな	
い最悪の事態ごとの脆弱性 らない最悪の事態」を回避するための手法等	
評価結果」について、各分野 を全庁横断的な取組として整理し、それぞれ	
にわたって問題点を抽出さ の達成度や進ちょくを把握した上で、現状の	
れており、区の現状が全体像 脆弱性を総合的に分析・評価したものになり	
として把握できる。しかし、 ます。この達成度や進ちょくの把握に当たっ	
抽出と分析のみであり、数値 ては、客観性等に着目し、重要業績指標(KPI)	
計画 的な評価をすべきでないか。 を設定いたしました。	
3 全般 また、別紙3の「起きては 別紙1の現状値は、達成度や進ちょくが一	
ならない最悪の事態ごとの 目で分かりやすく把握できるよう、別紙3の	
推進方針」も方向性を示した目標値及び目標年度と併せて記載しており	
だけでないか。 ます。	
地域計画策定後においても、PDCA サイク	
ルの実践を通じて、適宜、施策の推進状況の	
把握等を行い、取組の推進計画を見直してま	
いります。	

	古口	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	項目	意見の概要	区の考え方等
		ハード面とソフト面のニ	
		重構造となっているが、「強	国土強靱化を推進する上での基本的な方針
		靱化」という以上、ハード面	として、ハード対策とソフト対策を適切に組
		に一元化して進めた方が分	み合わせる旨が明記されております。
	計画	かりやすいのではないか。	また、ハード対策は、建替えやインフラ整
4	全般		備など、対策の実施や効果の発現までに長期
	工 / JX		間を要するものがございます。
			このため、長期的な視野のもとで、ハード
			対策とソフト対策を適切に組み合わせなが
			ら、区の強靱化に向けた施策等を推進してま
			いります。
		発災時の初動対応につい	災害時における初期消火体制の強化や、負
		て、一層考えていかなければ	傷者等の救護に万全を期すことなど、区の災
_	災害	ならない。	害対応の詳細は、発災時の初動対応を含め、
5	対応		荒川区地域防災計画に規定しております。
			頂いたご意見を受けとめ、引き続き、災害
			対応に万全を期してまいります。
		狭い道路が多い木造住宅	都が発表した首都直下地震の被害想定に
		密集地域では、D 級ポンプよ	よりますと、上水道の 58.3%が断水すると
		りもスタンドパイプでの消	されております。したがいまして、現在、区
		火の方が効果的と思う。	では、永久に枯渇することのない消火用水を
		各町会の防火に対する協	確保するため、永久水利施設を整備するとと
		力体制を整備し、一日も早	もに、防災区民組織にD級ポンプを配置して
6	災害	く、町会にスタンドパイプが	いるところでございます。
	対応	常設することを望む。	一方、断水しなかった場合や平時の大規模
			火災では、上水道を活用できることから、木
			造住宅密集地域を中心に、順次スタンドパイ
			プを配置しており、これらの旨は、地域計画
			P22 及び 33 の「大規模火災による二次災害
			「22 及び 33 の
			ツ元工」に心戦してのソみゞ。

	項目		- 及映、 ・記載月の、 ・多号として受けるのを 区の考え方等	Ì
	- - - - - - - - -		区では、洪水(浸水)による被害を防止又	\dashv
		生時等の記載がされている	は軽減するため、都と連携・協力し、スーパ	
		一・対象の記載がされている。	一堤防の整備や既設防潮堤の耐震補強等を	
		か、灰水が起こりないように することが「強靱化」ではな	進めております。	
		いか。	」とのでのりなす。 また、区民の危機管理意識の向上や自主避	
7	災害	│V・パ。 │ また、水防態勢を確立する	新態勢の確立を図るため、洪水ハザードマッ	
′	対応	とあるが、具体的にどのよう	プを作成し、浸水想定区域の事前周知に努め	
		なものか。	るとともに、区や区内消防署職員等を対象と	
			した総合水防訓練を毎年実施しております。	
			地域計画に基づき、洪水(浸水)に対し、	
			強靱な地域づくりに取り組んでまいります。	
		幹線道路だけでなく、生活	区では、日照・通風等の生活環境の向上と	
		道路の閉塞についても、大き	ともに、災害時の避難等の安全確保を図るた	
		な問題であり、細街路の拡幅	め、地区計画を定め、密集住宅市街地整備促	
		は欠かせないと思う。	進事業や細街路拡幅整備事業により、主要生	
		区の細街路拡幅整備の進	活道路及び細街路の拡幅整備を進めており	
		渉状況はどうか。	ます。	
0	道路		頂いたご意見を踏まえ、「細街路の後退用	
8	拡幅		地整備率」を地域計画 P32 の「交通ネットワ	
			ークの機能停止」に記載いたしました。	
			なお、細街路の後退用地整備率は、平成	
			27 年度末に 40%の目標値を掲げております	
			が、区民の皆様等のご理解とご協力により、	
			平成 26 年度末において、39.6%を整備し、1	
			年早く目標をほぼ達成しております。	
		道路の拡幅をどのように	区では、不燃化特区内の沿道建物を対象と	
		進めるのか。	した各戸訪問、建築相談ステーションの開設	
		主要生活道路の拡幅はほ	等による事業の周知・啓発に努め、区民の皆	
		とんど進んでおらず、強制力	様等のご理解とご協力を得ながら、建替え等	
		が必要ではないか。	による道路の拡幅整備を促進しております。	
	道路		また、地区計画により、主要生活道路の壁	
9	拡幅		面後退区域において、建物や工作物(塀・さ)	
	3.27114		く等)の設置の制限を定めております。	
			道路拡幅につきましては、沿道の方々の生	
			活に大きな影響を及ぼすことがあるため、強	
			制力をもって行うのではなく、十分な理解と	
			調整を行った上で拡幅を進めていくべきと	
			考えております。	

項目 意見の概要		-= -		- 及吹、 ・ 記載消め、 ・ 多号として支げとめる
て、再開発等の思い切った土地の開発を進めてほしい。例えば、水害、火災、地震時の避難場所の機能を持った集合住宅を建設し、希望者に移転していただければ、災害に強く、交通も便利な住みよい街になると思う。 おります。 また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されたおります。 また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されたおります。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。		リリカ		
地の開発を進めてほしい。例えば、水害、火災、地震時の避難場所の機能を持った集合住宅を建設し、希望者に移転していただければ、災害に強く、交通も便利な住みよい街になると思う。 おります。 また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。				
えば、水害、火災、地震時の 避難場所の機能を持った集 合住宅を建設し、希望者に移 転していただければ、災害に 強く、交通も便利な住みよい 街になると思う。 また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、 再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 見を伺いながら計画しており、区は、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 同別を書業では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和43年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンベ発電機の導入等の対			て、再開発等の思い切った土	
選難場所の機能を持った集合住宅を建設し、希望者に移転していただければ、災害に強く、交通も便利な住みよい街になると思う。			地の開発を進めてほしい。例	を実施し、現在は、まちづくり構想の策定を
合住宅を建設し、希望者に移転していただければ、災害に対していただければ、災害に対していただければ、災害に対していただければ、災害に対しております。			えば、水害、火災、地震時の	進めながら、2 地区で事業を推進しておりま
転していただければ、災害に 強く、交通も便利な住みよい 街になると思う。			避難場所の機能を持った集	す。このほか、民間事業への支援を通じて市
田			合住宅を建設し、希望者に移	街地整備を進めるため、建物共同化・建替え
日期発 街になると思う。 でおります。 また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、 再開発事業で建設された一部の集合住宅は、 当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 再開発事業の施設は、地域の皆様等のご意見を伺いながら計画しており、区は、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 下による再開発にしていただきたい。 本方舎は、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本方舎は、昭和43年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対			転していただければ、災害に	事業に補助を行う「都心共同住宅供給事業」
(おります。また、水害時に近隣住民の一時避難先となる「災害時地域貢献建築物」を募集しており、再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されております。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 用開発事業の施設は、地域の皆様等のご意見を伺いながら計画しており、区は、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 再開発事業等では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和43年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンベ発電機の導入等の対	1 1 1	古問系	強く、交通も便利な住みよい	を制度化し、これまで7地区で事業が完了し
る「災害時地域貢献建築物」を募集しており、 再開発事業で建設された一部の集合住宅は、 当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開 発事業や共同化など、地域の防災性強化の核 となる街づくりを進めてまいります。 地域計画素案 P18 等に「市 街地の再開発」と記載されて いるが、従来のような高層ビ ルによる再開発でなく、荒川 区らしさのある、低層で緑豊 かな再開発にしていただき たい。 本門発事業等では、事業収支や土地の有効 利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見 は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和 43 年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、 災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽 光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替 え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対	10	刊用尤	街になると思う。	ております。
再開発事業で建設された一部の集合住宅は、当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 地域計画素案 P18 等に「市街地の再開発」と記載されているが、従来のような高層ビルによる再開発でなく、荒川区らしさのある、低層で緑豊かな再開発にしていただきたい。 「関発事業等では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 「公共施設の被災について、区役所の電気機械室等は地下にあるが、具体的な対策は実施されているか。」 「公共下にあるが、具体的な対策は実施されているか。」 「以表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表				また、水害時に近隣住民の一時避難先とな
当該建築物として認定されております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 地域計画素案 P18 等に「市街地の再開発」と記載されているが、従来のような高層ビルによる再開発でなく、荒川区らしさのある、低層で緑豊かな再開発にしていただきたい。 「関発事業等では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 「公共施設の被災について、区役所の電気機械室等は地下にあるが、具体的な対策は実施されているか。 「当該建築物として認定されております。 「現れるのでは、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 「再開発事業等では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和43年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対				る「災害時地域貢献建築物」を募集しており、
頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 地域計画素案 P18 等に「市街地の再開発」と記載されているが、従来のような高層ビルによる再開発でなく、荒川区らしさのある、低層で緑豊かな再開発にしていただきたい。 本庁舎は、野和43 年に建設されております。 公共施設の被災について、区役所の電気機械室等は地下にあるが、具体的な対策は実施されているか。 「頂いながら計画しており、区は、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 再開発事業等では、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和43 年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対				再開発事業で建設された一部の集合住宅は、
発事業や共同化など、地域の防災性強化の核となる街づくりを進めてまいります。 地域計画素案 P18 等に「市街地の再開発」と記載されているが、従来のような高層ビルによる再開発でなく、荒川区らしさのある、低層で緑豊かな再開発にしていただきたい。 本庁舎は、事業収支や土地の有効利用を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 本庁舎は、昭和 43 年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対				当該建築物として認定されております。
世域計画素案 P18 等に「市 街地の再開発」と記載されて いるが、従来のような高層ビ ルによる再開発でなく、荒川 区らしさのある、低層で緑豊 かな再開発にしていただき たい。				頂いたご意見を受けとめ、引き続き、再開
地域計画素案 P18 等に「市 街地の再開発」と記載されているが、従来のような高層ビルによる再開発でなく、荒川区らしさのある、低層で緑豊かな再開発にしていただきたい。 大手にあるが、具体的な対策は変施されているか。 大手にあるが、異体的な対策は変施されているが、 大手に表し、地域の皆様等のご意見を伺いながら計画しており、区は、組合(準備組合)の会議等に出席するとともに、本事業に係る指導、助言等を行っております。 大手を図る目的から、高層の建物が必要となるケースが多くなりますが、頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 大手をは、昭和43年に建設されておりますが、区では、電気の供給停止時においても、災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽光・発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対				発事業や共同化など、地域の防災性強化の核
括地の再開発」と記載されて				となる街づくりを進めてまいります。
11 11 11 11 11 11 11 1			地域計画素案 P18 等に「市	再開発事業の施設は、地域の皆様等のご意
Tun			街地の再開発」と記載されて	見を伺いながら計画しており、区は、組合(準
11		1 末眼炎	いるが、従来のような高層ビ	備組合)の会議等に出席するとともに、本事
区らしさのある、低層で緑豊 かな再開発にしていただき	1 1		ルによる再開発でなく、荒川	業に係る指導、助言等を行っております。
たい。		円用光	区らしさのある、低層で緑豊	再開発事業等では、事業収支や土地の有効
は、今後の参考とさせていただきます。			かな再開発にしていただき	利用を図る目的から、高層の建物が必要とな
公共施設の被災について、本庁舎は、昭和43年に建設されておりま 区役所の電気機械室等は地すが、区では、電気の供給停止時においても、 公共下にあるが、具体的な対策は実施されているか。 光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対			たい。	るケースが多くなりますが、頂いたご意見
区役所の電気機械室等は地 すが、区では、電気の供給停止時においても、 公共 下にあるが、具体的な対策は 災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽 施設 実施されているか。 光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替 え工事、カセットボンべ発電機の導入等の対				は、今後の参考とさせていただきます。
公共 下にあるが、具体的な対策は 災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽 施設 実施されているか。 光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替 え工事、カセットボンベ発電機の導入等の対			公共施設の被災について、	本庁舎は、昭和 43 年に建設されておりま
12 施設 実施されているか。			区役所の電気機械室等は地	すが、区では、電気の供給停止時においても、
施設 実施されているか。	1 1	公共	下にあるが、具体的な対策は	災害対策本部が設置・機能できるよう、太陽
	12	施設	実施されているか。	光発電設備を設置するほか、仮設電源の切替
				え工事、カセットボンベ発電機の導入等の対
				策を講じております。

		:計画に	「反映、 :記載済み、 :参考として受けとめる
	項目	意見の概要	区の考え方等
		国や都の補助金を活用し、	区役所の建直しに関する国や都の補助金
		区役所の建直し準備(建設場	はございませんが、頂いたご意見は、参考と
	公共	所の選定等)を進めてほし	して受けとめさせていただきます。
13		ι _ι ,	なお、本庁舎につきましては、平成 22、
	施設		23 年度に耐震化(免震工事)し、庁舎機能
			の安全性が図られており、北庁舎につきまし
			ては、新耐震基準の建物となっております。
		阪神・淡路大震災では、要	ご意見のとおり、発災直後、行政による救
		救助者の7割は、近隣住民が	出救護体制の整わない状況下においては、共
		共助によって助けたと聞い	助が重要であり、区は、防災区民組織や区民
		ている。救助の三種の神器と	レスキュー隊の結成、災害時要援護者等の避
		して「ジャッキ、のこぎり、	難援助体制の推進等を図っております。
	/ 共 荣	バール」が役立つそうなの	バールは、一次避難所となる小中学校等の
14	備蓄	で、地域施設での器具の準備	ミニ備蓄倉庫に備蓄しており、また、レスキ
	物資	や訓練での活用を盛り込む	ュー資機材のセットやジャッキは、区内6か
		とよいと思う。	所の防災広場に配備しております。
		また、各施設の防災対策備	地域施設での器具の準備や訓練での活用、
		品の情報を広く共有する仕	各施設の防災対策備品の情報共有につきま
		組みがあるとよいと思う。	しては、参考として受けとめさせていただき
			ます。
		広域避難場所にはどのよ	広域避難場所は、災害時における延焼火災
		うな設備が設置されている	の危険から、区民等の生命を保護するため、
		か。ここに避難してもすぐに	一時的に避難する場所であり、長期間の滞在
4.5	備蓄	は移動できないと思われる	は想定しておりません。
15	物資	ため、簡易トイレ、水、その	区では、備蓄倉庫に加え、被災者に対し迅
		他最小限必要なものは備え	速に物資を給付できるよう、各避難所にミニ
		ておくべきと思う。	備蓄倉庫を設置しているほか、区有の給水車
			も配備しております。
		ソフト面について、災害救	災害時において、区の果たし得る能力には
		護活動を大きな活動目的と	限界があり、多くの被災者に対しきめ細かな
		するファーストエイドクラ	援助を行うためにはボランティアの協力が
		ブのようなボランティア組	不可欠となります。
16	区民 組織	織が各地にできればよい。	区では、各種ボランティア組織との連携・
	深吐 常秋		協力体制を推進しており、この旨は、地域計
			画 P24 及び 36 の「人材(専門家、コーディ
			ネーター、労働者等)の不足による復旧・復
			興の大幅な遅れ」に記載しております。

地域の防災対策は、あらゆる世代に興味があるテーマである。世代間交流のきっかけとなるような、防災教育・防災訓練の活用ができるとよいと思う。防災対策を通じて、学校施設と地域の交流が活発になるようなともに、ジュニア防災検定の受験をすすめるなど、発災時に防災・減災活動に貢献できる防災ジュニアリーダーの育成を図っております。また、町会・自治会の防災訓練や避難所開設地が構造をといる。一般推議を選集が表しては、「まちづくりこれ」と思う。防災対策を通じて、学校施設と地域の交流が活発になるような仕組みづくりを期待する。例:避難所として指定されている中学校で、地域の一般推訓練・避難所運営訓練の実施などで、地域であるの現効の関連を表しました。とが大切である。 「地区計画等を進めるためには、「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 「地区計画等を進めるためには、「まちづくりこユース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 「政策を登発することともに、区ホームページに掲載しております。また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまりいます。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまります。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまります。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまります。 「ない、連集を行うなど、医・大・地区計画で敷地の最低限度を定めるほか、連集費の一部を助成することによる密集に上、関地の新たな細分化による密集防止に努めております。集防止に努めております。		項目	意見の概要	区の考え方等	
世代に興味があるテーマである。世代間交流のきっかけとなるような、防災教育・防災訓練の活用ができるとよいと思う。防災対策を通じて発施設と地域の交流が充発になるような仕組みで、とりを期待する。例:避難所として指定されている中学校で、地域の直側にできる防災・3・また、町会・自治会の防災・調練等を活用して、地域ぐるみの乳幼児避難が悪いのでできる防災・3・また、町会・自治会の防災・3・また、「会・力には、まずづくりの意識を発や防災まちづくりに限り組む体制を築いております。 アン・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1		.,,,			
おりない おります。 とが大切である。 本しない 大切である。 本しない 大切では 大切がします。 下は、 大切がは 大切がは			る世代に興味があるテーマ	の交流が活発になることは、地域防災力の向	
17 地域 交流 (対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			である。世代間交流のきっか	上に不可欠と考えております。	
おいと思う。防災対策を通して、学校施設と地域の交流が			けとなるような、防災教育・	区では、区立中学校全校に(仮称)防災部	
で、学校施設と地域の交流が 活発になるような仕組みづくりを期待する。 例: 避難所として指定されている中学校で、地域の他施設や地域住民との合同での 避難訓練・避難所運営訓練の実施など 地区計画等を進めるためには、「まちづくリニュース」を活用して、地域でるみの乳幼児避難援助態勢の確立も図っており、これらの旨は、地域計画 P10 の「子育て教育都市」の推進方針に記載しております。 区では、まちづくリニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区では、まちづくリの意識容発や防災まちづくり住民組織の活動周知等のため、木造住宅密集地域を重点的に「まちづくリニュース」を全戸配布するとともに、区ホームページに掲載し、区民の皆様等に広く周知しております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりに取り組む体制を築いております。 では、区民の皆様等にのというでは、区民の皆様等にのというでは、区民の皆様等にのというでは、区民の意識容発や防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 アル、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅密集地域解消の結果があららわれつつある。若年世代に移り住んでいただくためには仕方がないことと思うが、敷地を分割して建替えを行ったまいりました。また、地区計画で敷地の最低限度を定めるにか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密			防災訓練の活用ができると	を設置し、「自分たちのまちは自分たちで守	
18 地域 交流 活発になるような仕組みづくりを期待する。 例: 避難所として指定されている中学校で、地域の他施設や地域住民との合同での避難訓練・避難所運営訓練の実施など 地区計画等を進めるためには、「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民 啓発			よいと思う。防災対策を通じ	る」という意識を醸成し、他者や弱者を思い	
活発になるような仕組みつくりを期待する。例:避難所として指定されている中学校で、地域の他施設や地域住民との合同での選難訓練・避難所運営訓練の実施など。地域計画等を進めるためには、「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民 啓発 18 区民 啓発 下入 下入 下入 下入 下入 下入 下入 下		∔₩ +=t	て、学校施設と地域の交流が	やる心を育成するとともに、ジュニア防災検	
(リを期待する。 例: 避難所として指定され ている中学校で、地域の他施 設や地域住民との合同での 避難訓練・避難所運営訓練の 業活動しております。 また、町会・自治会の防災訓練や避難所開 設訓練等を活用して、地域ぐるみの乳幼児避 難援助態勢の確立も図っており、これらの旨 は、地域計画 P10 の「子育て教育都市」の推 進方針に記載しております。 区では、まちづくりの意識啓発や防災まち ごくり住民組織の活動周知等のため、木造住 宅密集地域を重点的に「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区では、まちづくりの意識啓発や防災まち ごくり住民組織の活動周知等のため、木造住 宅密集地域を重点的に「まちづくりニュース」を注解載し、区民の皆様等に広く周知してお ります。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まち づくりに取り組む体制を築いております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まち づくりに取り組む体制を築いております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まち づくりに取り組む体制を築いております。 とでは、区民の皆様等のご理解とご協力の もと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設による老朽木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定める ほか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密	17	,	活発になるような仕組みづ	定の受験をすすめるなど、発災時に防災・減	
Tいる中学校で、地域の他施設や地域住民との合同での避難訓練・避難所運営訓練の選難訓練・避難所運営訓練の実施など 地区計画等を進めるためには、「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民 啓発 区民 啓発 「防災まちづくりの会、町会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅密集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代に定の集り、とのととと思うが、財地を分割して建替えを行うなど、密集状態が改善されと、要集がの新たな細分化による密集にでありました。 「おります。」 「防災まちづくりの会、町会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅密集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代におりました。 「なり住んでいただくためには仕方がないことと思うが、財地を分割して建替えを行うなど、密集状態が改善され」を活出し、財力の計画を定し、対策を対象しては、区民の皆様等ので理解とご協力のもと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設による老朽木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 「おり住んでいただくためには仕方がないことと思うが、関地を分割して建替えを行うなど、密集状態が改善され		文加	くりを期待する。	災活動に貢献できる防災ジュニアリーダー	
設や地域住民との合同での 避難訓練・避難所運営訓練の 実施など			例:避難所として指定され	の育成を図っております。	
選難訓練・避難所運営訓練の実施など			ている中学校で、地域の他施	また、町会・自治会の防災訓練や避難所開	
実施など は、地域計画 P10 の「子育て教育都市」の推進方針に記載しております。 区では、まちづくりの意識啓発や防災まちづくり住民組織の活動周知等のため、木造住宅密集地域を重点的に「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民啓養等に広く周知しております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 区では、区民の皆様等のご理解とご協力のもと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設による老朽木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるにか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密			設や地域住民との合同での	設訓練等を活用して、地域ぐるみの乳幼児避	
進方針に記載しております。 地区計画等を進めるためには、「まちづくりニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民 啓発 区民 啓発 の区 では、まちづくりの意識啓発や防災まちでいる。は近れである。 区民 啓発 の区 では、まちづくりの意識を発や防災まちでは、日本のため、木造住を密集地域を重点的に「まちづくりニュース」を全戸配布するとともに、区ホームページに掲載し、区民の皆様等に広く周知しております。また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。可いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 下びは、区民の皆様等のご理解とご協力のもと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設によるを持木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。また、地区計画で敷地の最低限度を定めるにか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密替えの表している。			避難訓練・避難所運営訓練の	難援助態勢の確立も図っており、これらの旨	
地区計画等を進めるためには、「まちづくリニュース」を活用し、区民を啓発することが大切である。 区民 密発 図では、まちづくりの意識啓発や防災まち づくり住民組織の活動周知等のため、木造住 宅密集地域を重点的に「まちづくリニュース」を全戸配布するとともに、区ホームページに掲載し、区民の皆様等に広く周知しております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 区では、区民の皆様等のご理解とご協力のもと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設による老朽木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるにか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密替えを促進し、敷地の新たな細分化による密			実施など		
には、「まちづくリニュース」 づくり住民組織の活動周知等のため、木造住 を活用し、区民を啓発することが大切である。				進方針に記載しております。	
を活用し、区民を啓発することが大切である。 宅密集地域を重点的に「まちづくリニュース」を全戸配布するとともに、区ホームページに掲載し、区民の皆様等に広く周知しております。 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 区では、区民の皆様等のご理解とご協力のもと、各戸訪問、建築相談ステーションの開設による老朽木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるほか、建築費の一部を助成することによる密集はを分割して建替えを行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるほか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
とが大切である。					
図民					
18			とが大切である。		
B発 また、地区計画の原案説明会や縦覧を実施し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。		区民			
し、当該地区の方々と区が協力して防災まちづくりに取り組む体制を築いております。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。	18	啓発			
では、区民の皆様等のご理解とご協力の会、町会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅密集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代に対策 移り住んでいただくためには仕方がないことと思うが、敷地を分割して建替えを行った。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるほか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
頂いたご意見を受けとめ、引き続き、まちづくりの意識啓発等に努めてまいります。 防災まちづくりの会、町会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅の建替えや除却促進、公園、広場等のオープンスペースの整備等を行ってまいりました。 おり住んでいただくためには仕方がないことと思うが、敷地を分割して建替えを行うなど、密集状態が改善され					
びくりの意識啓発等に努めてまいります。 防災まちづくりの会、町会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅の建替えや除却促進、空密集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代に対策 移り住んでいただくためには仕方がないことと思うが、敷地を分割して建替えを行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定めるほか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
防災まちづくりの会、町 区では、区民の皆様等のご理解とご協力の 会、PTA、各団体、行政、地 域の皆様のおかげで、木造住 宅密集地域解消の結果があ らわれつつある。若年世代に 対策 移り住んでいただくために は仕方がないことと思うが、 敷地を分割して建替えを行					
会、PTA、各団体、行政、地域の皆様のおかげで、木造住宅の建替えや除却促進、空の集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代に対策を持ていただくためには仕方がないことと思うが、財地を分割して建替えを行ってまいりました。また、地区計画で敷地の最低限度を定めるはか、建築費の一部を助成することによる密集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建立など、密集状態が改善されが表示を促進し、敷地の新たな細分化による密			防災まちづくりの今 町	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
域の皆様のおかげで、木造住					
宅密集地域解消の結果があらわれつつある。若年世代に対策 移り住んでいただくためには仕方がないことと思うが、敷地を分割して建替えを行うなど、密集状態が改善され を密集地域解消の結果がある。					
密集 らわれつつある。若年世代に 対策 移り住んでいただくために は仕方がないことと思うが、 敷地を分割して建替えを行 うなど、密集状態が改善され 行ってまいりました。 また、地区計画で敷地の最低限度を定める ほか、建築費の一部を助成することによる密 集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
対策 移り住んでいただくために また、地区計画で敷地の最低限度を定める は仕方がないことと思うが、 恵地を分割して建替えを行 集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建 きんが、変集状態が改善され 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密		密集			
は仕方がないことと思うが、 ほか、建築費の一部を助成することによる密 敷地を分割して建替えを行 集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建 うなど、密集状態が改善され 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密	19				
敷地を分割して建替えを行 集住宅市街地整備促進事業地区内の共同建 うなど、密集状態が改善され 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
うなど、密集状態が改善され 替えを促進し、敷地の新たな細分化による密					
ていない場所がある。 集防止に努めております。			うなど、密集状態が改善され		
			ていない場所がある。	集防止に努めております。	

	75 D	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	項目	意見の概要	区の考え方等
		プライバシーの許容範囲	区では、本年度、「空家等対策の推進に関
		で、空き家と一人暮らし住戸	する特別措置法」に基づく空き家の実態調査
		を把握し、これらの対策を講	を実施いたします。本調査で「特定空家」と
		じていただきたい。	判断された建物は、区が除却や修繕等の措置
			の助言又は指導、勧告、命令をすることが可
			能になります。
			区は、この制度を活用するとともに、解体
20	居住		費用の 100%助成や、除却後の土地について
20	実態		区が無償貸与を受け公共用に活用する仕組
			みなど、新たな事業にも取り組んでおり、危
			険老朽空き家ゼロを推進してまいります。
			また、一人暮らしの高齢者等の災害時要援
			護者には、高齢者みまもりネットワーク等を
			活用し、防災区民組織の組織活動を中心に、
			区、民生委員等が連携・協力し、避難の準備
			態勢を図っております。
		震災時に最も大切なこと	発災直後、安否不明者の救助等を迅速に行
		は、家族、隣近所の安全確認	 うためには、ご意見のとおり、隣近所での助
		と安否不明者の救助、火災の	 け合い精神が大切になります。
		 発生防止と考える。	 区では、災害時に自力で避難することが困
		「近助」の体制を日ごろか	 難な高齢者や障がい者等の災害時要援護者
		ら築くとともに、「向こう三	を援助する方法として、災害時要援護者避難
		軒両隣」の付き合いを大切に	援助体制(おんぶ作戦)を推進しております。
		し、居住者の消息を明確にし	また、災害時において、隣近所の方々や警
		ておくなど、安否不明者を出	察・消防等の職員が、安否の確認を必要とす
2 1	近助	さないことが重要である。	る家を容易に把握できるよう、災害時安否確
			認シールを全世帯に配付しております。
			更に、災害時に区民が自らの避難の状況を
			知らせるとともに、避難所における避難者の
			状況把握に活用するため、すべての区民に避
			雑者カードを配付しております。
			乗者ガートを配列してのります。 今後、区民の皆様が使用方法等を習得して
			いただけるよう、避難所開設・運営訓練等で
			活用してまいります。

		. 計画に	
	項目	意見の概要	区の考え方等
2 2	電柱移設	建替えに伴うセットバック(細街路の拡幅整備)後も、電柱が残ったままの場所がある。このような電柱を早く移設してほしい。	区では、東京電力や NTT と適宜協議し、道路上に残されている電柱の移設に努めておりますが、移設場所の承諾が得られないなど、移設が困難なケースがございます。 頂いたご意見を受けとめ、引き続き、当該電柱の移設にご協力いただけるよう努めてまいります。
23	ライフライン	ライフラインのうち、特に 下水道が機能停止した場合 の処置について、具体的な方 策が準備されているか。 液状化により、下水道が使 用できなくなり、住民が大変 な思いをした事例もある。	下水道の事務は、都が一体的に地区処理を 行うことになっており、下水道の機能が停止 した場合、区は、都に要請し、迅速な復旧に 努めてまいります。 なお、都下水道局は、下水道施設の耐震化 を進めるとともに、避難所等での仮設トイレ が有効に機能するよう、区と連携し発生時の 対応を強化することとしております。 区といたしましても、引き続き、関係機関 との連携強化を図ってまいります。
24	仮設 住宅	仮設住宅について、予定地 の確保のみならず、住宅その ものの準備もしておくべき ではないか。	応急仮設住宅の設置は、原則として、災害 救助法適用後は都が行い、区はこれに協力す ることとしております。 このため、住宅そのものを事前に準備する 予定はございませんが、頂いたご意見は、参 考として受けとめさせていただきます。
25	その他	マンション世帯は、地域のコミュニケーションが取りにくく、また、町会の防災訓練等への参加率が低い。町会の努力だけでは解決は困難であり、行政の対応なしには地域計画も空論でしかない。 強力な行政主導で新しい体制を築くとともに、対策案を充実してほしい。	平成 21 年度に実施した「マンション実態調査」では、一括して地域の町会に加入しているマンションは、分譲・賃貸とも 5 割を超えておりましたが、区では、居住者の地域コミュニティへの参加を一層促進するため、分譲マンション対策事業により、交流会組織の確立、規約等の作成を推進しております。また、荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例において、他区に先駆け、町会加入に向けた協議を義務付けるとともに、パンフレットの配布やメリット等の説明を行い、町会の加入促進を図っております。頂いたご意見を受けとめ、分譲マンション世帯と地域のコミュニケーションの啓発を図ってまいります。

		:計画に	
	項目	意見の概要	区の考え方等
26	その他	災害時において、区職員は、どの程度区役所にたどり着けるのか。 地元に居住する職員を採用する等の検討も必要ではないか。	非常勤を除く区職員は、夜間休日等の勤務時間外において、震度5強以上(一部職員は震度5弱以上)の地震が発生した場合、本部からの連絡を待つことなく自動的に参集する態勢をとっております。 区内に居住している職員が集中的に被災することも想定されるため、職員の居住地域のバランスも考慮する必要がございます。
27	その他	地域計画素案 P2 の「地域の特性に応じた施策の推進」において、「水とみどりと花」と記載されているが、水はどこの場所を示しているか。また、強靱化とどのように関連するか。	ご意見の箇所は、荒川区都市計画マスター プランの目指すべき街の姿から記載しており、水は「隅田川の水辺」を示しております。 隅田川の水辺は、憩いの場となる一方、洪水(浸水)のおそれがある場所であり、スーパー堤防の整備や既設防潮堤の耐震補強を 進めることは、区の強靱化につながります。
28	その他	各町会に配備されているポンプについて、給水箇所が分からないところがあると聞いている。早急に調査し、善処していただきたい。	区では、消防署と協議し、消火栓標識を設置するなど、給水箇所を把握しやすくするよう努めております。 頂いたご意見を受けとめ、防災訓練等を通じ、給水箇所の周知に一層努めてまいります。
29	その他	多くの取り組むべきことがあるが、予算の裏付けはあるか。	区の強靱化の目標である「災害で一人の犠牲者も出さない安全・安心のまちづくり」を実現するため、区は、国や都の補助金を活用しながら、木造住宅密集地域の解消等に向けたハード対策、訓練・防災教育等のソフト対策など、様々な施策等を実施しております。更に、危険老朽空き家の実態把握調査及び解体費用の100%助成、区立中学校における防災ジュニアリーダーの育成、防災運動会による地域防災力の向上、防災アプリの導入など、新たな事業にも取り組んでおります。また、平成27年1月、地域計画に基づき実施される取組に対し、政府として、関係府省庁所管の交付金・補助金等による支援を講じることとされました。この支援を活用することで、区の強靱化に係る取組の予算化が一層期待できるものと考えております。